

近現代史(44)「中国国民革命の進展」

○今回のポイント

大衆を巻き込んだ国民革命を目指し、第一次国共合作によって北伐をおこなったが、孫文死後は蒋介石がクーデタを起こし、国民党による北伐が完成した。

【国民党と共産党】

(1)第一次国共合作

- ・1919 [1. カラ=ハン宣言]…旧ロシア政府が中国に有したいっさいの帝国主義的特権の放棄を宣言。
- ・1921 [2. 中国共産党]の成立…コミンテルンの支援。[3. 陳独秀]が指導者。
- ・1923 [4. 孫文=ヨッフフェ会谈]…中国国民党を改組する必要性を痛感。**知識人を中心とする従来の運動方針に反省を加え、国民大衆も協調する**国民革命の実現をめざすようになる。
- ・1924 国民党改組 (顧問[5. ボロディン])
 - ・[6. 第1次国共合作]…共産党員が個人の資格で国民党に入党する。
 - ・「7. 連ソ・容共・扶助工農」をかかげて、地方軍閥、打倒帝国主義の路線を打ち出す。
- ・1925 3月 孫文の死 †「8. 革命未だ成らず」
- ・ " 5月 [9. 五・三〇運動]…上海の日本人経営の紡績工場での労働争議をきっかけとして、全国的反帝国主義運動へと発展する。

(2)北伐開始 ★蒋介石が共産党を排斥し、権力を掌握する！

1925	7月	[10. <u>広州</u>]に中華民国国民政府(国共合作)を樹立
1926	1月	[11. <u>北伐</u>]開始 蒋介石率いる国民政府軍が軍閥を打倒し、中国統一を目指す！
1927	1月	[12. <u>武漢</u>]国民政府樹立…国民党左派(容共派)と共産党
"	3月	南京・上海の占領
"	4月	国民革命軍総司令[13. <u>蒋介石</u>](国民党右派=反共派)が[14. <u>上海クーデタ</u>]で上海の共産党員・労働者を処刑。[15. <u>南京</u>]国民政府を樹立する。

(3)北伐再開 ★北伐軍に対して日本が干渉！

①日本軍の干渉

■[16. 山東出兵]…日本の田中義一内閣が国民政府の中国統一によって強力な政権が樹立されることを警戒し、山東出兵を行って北伐軍の北上を妨害！

☆[17. 済南事件]…1928年5月第二次山東出兵。日本居留民保護の名目で出兵し衝突を理由に総攻撃、済南を占領。だが北伐軍は衝突を避けて済南を迂回して北京に迫った。

②北京政府の動向

(a)[18. 安直戦争]…1920年、北洋軍閥安徽派(親日・[19. 段祺瑞])VS 北洋軍閥直隸派(親英米・[20. 曹錕]〈そうこん〉、[21. 呉佩孚]〈ごはいふ〉)の戦い。もともと安徽派の段祺瑞と直隸派の馮国璋(ふうこくしょう)が対立をしていたが、馮国璋の後を継いだ曹錕が立ち戦争に勝利した。

(b)[22. 第一次奉直戦争]…1922年、北洋軍閥直隸派(呉佩孚)と奉天軍閥([23. 張作霖])の戦い。1920年の安直戦争後、北京政府は北洋軍閥直隸派と奉天軍閥の連合政権を形成した。だが両者の対立が激化して戦争となり、直隸派が勝利した。敗走する奉天軍閥は日本軍事顧問の出動で立ち直ることができた。

(c)[24. 第二次奉直戦争]…1924年、奉天軍閥の張作霖が北洋軍閥直隸派の呉佩孚を大敗させた戦い。以後、[25. 奉天軍閥]が北京を支配した。

③北伐完成

(a)北京占領 …1928年6月、北伐軍との戦いに敗れた張作霖は北京を放棄したため、[26. 蒋介石]はほとんど無抵抗のうちに北京に入城した。

(b)[27. 張作霖爆殺事件]…1928年6月。関東軍の将校らが、北伐軍に敗れて奉天に引き上げる張作霖を列車ごと爆殺した事件。日本軍部が中国東北地方の直接支配をねらっておこしたもの。日本史だと満州某重大事件。

(c)[28. 張学良]の帰順…張作霖の長男の張学良は父が爆殺されたのち、東北地方の実権を掌握。日本に對抗する為、国民政府の東北地方支配を認めた。これにより、中国統一(=国民革命)は一応完成した。

(d)蒋介石の政策

- ・経済：上海を中心に、銀行資本をとおして中国の経済界を支配していた[29. 浙江財閥]と結ぶ。
- ・政治：米英の支援のもとに、[30. 国民党一党体制]による統一政権を目指す。

(4)国共分離後の中国共産党の情勢

①[31. 南昌蜂起]…1927年8月1日、中国共産党が江西省南昌で起こした最初の武装蜂起。朱徳らの部隊3万が南昌に新政権を樹立したが、革命軍が準備不足であり、農民との結びつきもなかったため、失敗に終わった。しかし共産党はこの蜂起で初めて自らの軍隊=[32. 紅軍]を持ったので重要視されている。

②中央委員会の開催…1927年8月7日に開催

(a)[33. 労働者・農民]を基盤とする新しい共産党軍である紅軍を育成することを決定。

(b)地主階級の土地を没収して貧農に分配する徹底的な[34. 土地改革]を推進することを決定。

③ソヴィエト政権の樹立

(a)[35. 海豊・陸豊]…広東省の県名。1927年11月から28年2月まで中国共産党解放区として、中国初のソヴィエト政権を樹立させた。28年初めに陥落し、革命軍の中心は井崗山に移った。

(b)[36. 秋収蜂起]…1927年秋の収穫期に、共産党の指導下に農民の一斉蜂起が起こった。しかし国民党軍の攻撃を受けて失敗した。

(c)[37. 井崗山]…秋収蜂起に失敗した毛沢東が1927年10月に到着して築いたソヴィエト政権の根拠地。28年4月には朱徳とも合流した。

[38. 朱徳]～軍人出身の中国共産党指導者～

1927年の南昌蜂起に参加。28年4月に井崗山で毛沢東に合流した。主に軍事面を担当して、紅軍第四軍を作る。毛沢東とよく協力して国民政府側から“朱毛”と呼ばれた。

④中華ソヴィエト共和国の樹立

■1927年の国共分離後、共産党は各地に革命根拠地にソヴィエト政権を築く。

↓

■各地のソヴィエト政権を統合！

↓

■1931年11月7日、江西省[39. 瑞金]に主席を[40. 毛沢東]とする[41. 中華ソヴィエト共和国]臨時政府が樹立。